

利用成果報告書

- 1 課題番号 R1-H02, I02
- 2 報告者 山東 信介 東京大学大学院工学系研究科化学生命工学専攻
- 3 利用区分 成果公開有償利用
- 4 利用課題名 生体分子のセンシング・動態制御を指向した人工分子リガンドの創出
- 5 使用装置名 micrOTOF、BIACORE 分子間相互作用解析装置、FACS Aria II セルソーター
- 6 利用期間 平成 31 年 4 月 1 日 ~ 令和 2 年 3 月 31 日
- 7 利用成果・実績の概要 生体タンパク質に結合する化合物について、BIACORE分子間相互作用解析装置を用いて、標的タンパク質への結合能を評価した。また、相互作用解析に使用した化合物に関しては、HRMSの取得を行うためにmicroTOFによる精密質量の分析を行なった。また、機能性を持つ人工分子リガンド探索を加速するための手法として、マイクロビーズを用いた化合物のハイスループットスクリーニング技術の確立を目指し、FACS Aria IIセルソーターを用いて、標的に結合したマイクロビーズの選択方法の最適化に取り組んだ。
- 8 社会・経済への波及効果 今回評価した人工分子リガンドは、がんの検出や治療のための薬剤シードなどの応用や再生医療への応用が期待される。
- 9 学会等における口頭・ポスター発表 該当なし
- 10 学会誌・雑誌等における論文掲載 該当なし